

【問合せ先】各記事の問合せ先にお問い合わせください

## ■ 広がる郷土料理の輪

桂川町では、「九郎丸の地鶏餡おにぎり」と「だぶ」を町の郷土料理としています。

平成28年10月に実施した町の調査では、この2つの郷土料理の認知度は10%前後ととても低い状況でした。

そこで、町は、桂川町食生活改善推進会（以下「食進会」）と共に料理教室を開催したり、乳幼児健診や王塚古墳の公開時などにレシピを配布するなど普及活動を行ってきました。

現在では、小中学校や保育所（園）へと取組は広がり、6月と1月には「町内統一郷土料理献立の日」が実施されています。



桂川町食生活改善推進会  
さとうちずこ  
佐藤 千津子 会長

## ■ 桂川町から世界へ～桂川東小5年1組の取組～

桂川東小学校5年1組では、以前より「総合的な学習の時間」を活用して、世界各地と桂川町の郷土料理との共通点や違いについて学習してきました。そして、外国の人にも桂川町の郷土料理を発信するために、「九郎丸の地鶏餡おにぎり」と「だぶ」の紹介文を英語で作成しました。

## ■ ピンクのおばちゃんに会いたい！

学習を進める中で、食進会（ピンクのTシャツのおばちゃん）が郷土料理を伝える活動をしていることを知り、「直接会ってお話が聞きたい！」と佐藤千津子会長をゲストティーチャーとして招き、郷土料理や食進会の活動について話をいただきました。

佐藤会長は、「九郎丸の地鶏餡おにぎり」が明治40年頃から食べられていたと言われていたり、桂川町の「だぶ」はとろみが特徴で、その加減も家庭や地域によって違うことを伝え、「今日のお話がみなさんにとって、食の大切さや食に興味を持つきっかけになればいいと思います。コロナが収束したら、一緒に郷土料理を作りましょう」と語りました。

話しを聞いた児童は、「調べてもわからなかった桂川町の郷土料理の歴史を知ることができた」「家族にも郷土料理のことを教えてあげたい」と学習を更に深めることができました。



## ▶▶ 桂川町郷土料理英語紹介文

みなさんは、桂川町の郷土料理をしていますか？  
Do you all cook the local cuisine of Keisen Town?

地どりあんおにぎり  
Jidori An rice ball



- 当時九郎丸じどりあんおにぎりは、村の共同作業の際にだされた物で、簡単に調理できて立って食べられました。  
Kuromaru Jidori An rice ball is a product that was produced during the collaboration of the village, and it is easy to cook and can be eaten while standing.
- 肉や魚は、きょうでした。そのため味ご飯に大きな鶏肉が入ったおにぎりは、ごちそうでした。
- Meat and fish were precious. Therefore, the rice ball with big chicken in the taste rice was a treat.

みなさんは、「だぶ」のことを知っていますか？  
今からだぶのことを発表します。

Do you know "Dabu"?  
I will announce about it from now on.



だぶの由来は「汁がだぶだぶある」や「水を入れてぎぶぎぶ作る」ことからは「だぶ」と呼ばれるようになったと言われています。

It is said that the origin of the bag is called "dabu" because of "there is a lot of juice" and "making it with water".